

OCEANIA CRUISES®

ジャーダ・デ・ラウレンティス オーシャニアクルーズの ブランド&カリナリーアンバサダーに



左からクローディン・ペパン、エリック・バルルシェフ、ジャック・ペパンシェフ
ジャーダ・デ・ラウレンティス、アレクシ・クアレッティシェフ、フランク・A・デル・リオ

デ・ラウレンティスはマスターシェフ ジャック・ペパンと共に
オーシャニアクルーズのアレクシ・クアレッティとエリック・バルル両エグゼクティブ・カリナリーディレクターの
サポートのもと新たなカリナリーアドバイザリーボードの共同議長に

東京 2024年4月12日 - 美食と寄港地の魅力を追求し世界を牽引する[オーシャニアクルーズ](#)が、著名なイタリア系アメリカ人シェフであり、作家、レストラン経営者、そしてエミー賞受賞のフードパーソナリティとしても活躍するジャーダ・デ・ラウレンティスをブランド&カリナリーアンバサダーとして迎え、新たな旅のスタートを切りました。

デ・ラウレンティスはまた、オーシャニアクルーズのカリナリーチーム創設メンバーでありライン初のエグゼクティブ・カリナリーディレクターでもある著名シェフ ジャック・ペパンと共に、オーシャニアの新たなカリナリーアドバイザリーボードで共同議長を務めます。



カリナリーアドバイザーボードは「洋上最高の料理」を提供するため、オーシャニアクルーズのコミットメントを指導し、発展させ、強化することに注力していきます。この役割には、オーシャニアクルーズが食のレガシーの次章への扉を開くにあたり、世界中の名高いシェフと職人を招聘することも含まれます。

ジャーダ・デ・ラウレンティスは、「ビスタのゴッドマザーとしてオーシャニアクルーズと船出してすぐに、その食への並々ならぬこだわりと、すべての食体験に共感を覚えました。皆さん、とても温かく歓迎してくださいました。船上体験全体は非常に魅力的で、誰もが本当に家族のように思えました。オーシャニアクルーズの使命は私自身の使命と完全に一致しています。旅と食は、他にはない味を楽しみ、さまざまな目的地を体験し、思い出を共有することで、人々を一つに繋げる最高の方法です。オーシャニアクルーズと私の関わりが深まり、これほど喜ばしいことはありません」とコメントしています。

デ・ラウレンティスとペパン両議長は、カリナリーアドバイザーボードの作業領域を発展させる上で重要な役割を果たすエグゼクティブ・カリナリーディレクターでフランスのマスターシェフである2名のシェフ、アレクシ・クアレッチとエリック・バルルと密に連携しながら、業務にあたります。

オーシャニアクルーズ社長フランク・A・デル・リオは「食は永遠に世界共通語であり、国境を越え、文字通り人々を食卓に運んできました。ファミリーと美食への情熱に深く根差したレガシーを持つオーシャニアクルーズが、ジャーダとの関係をさらに深めていくことは当然の成り行きです。彼女と私共の料理のトップに君臨するジャックが、カリナリーアドバイザーボードの指揮を執り、さらなる進化と革新を遂げ、船上でのダイニング体験の幅をさらに広げてくれることを期待しています」としています。

オーシャニアクルーズの豪華小型船、絶品の料理、考え抜かれた旅行体験の詳細については <https://jp.oceaniacruises.com> をご覧ください。

オーシャニアクルーズについて

オーシャニアクルーズは洋上最高の料理と寄港地の魅力を追求する世界屈指のクルーズラインです。最大乗客定員 1,250 名、全 8 隻のラグジュアリーな小型客船が洋上最高の料理と地球規模の豊富な寄港地体験を提供しています。優れたデザイン性とくつろぎに満ちた客船による考え抜かれた旅行体験で、7 大陸 100 か国以上の 600 を超える主要港から小さな港までを 7 泊から 200 泊余りをかけて巡ります。オーシャニアクルーズはノルウェー・ジャンクルーズライン・ホールディングス(NYSE: NCLH)の完全子会社です。詳細は www.nclhld.com。

画像提供はオーシャニアクルーズ

【発行元】オーシャニアクルーズ PR 株式会社フレア

